

## Alto操作上のチェックポイント

### 操 作

1. Altoメインボディシステムのゲート向きを確認した後挿入し、留置目的部位上までデリバリー
2. 配置位置を調整した後アンシースする
3. ミッドクラウンの展開
4. 内装バルーンにてミッドクラウンをフル拡張させる
5. グラフトROマーカの視差調整と位置合わせ
6. プロキシマルクラウンの展開
7. 充填ポリマー(ポリマー充填用シリンジ)の準備
8. ポリマー充填(14分タイマー開始)
9. 対側ゲートのカニューレーション
10. 対側脚のサイジングと展開
11. 14分タイマー経過の確認
12. 必要に応じて、内装バルーンにてシーリングリングをタッチアップする
13. メインボディシステムの抜去
14. 同側脚のサイジングと展開
15. 最終確認造影